

平成30年 5月30日

琉球大学

## 水の環プロジェクト・八重瀬町地域資源保存の会 共催

「みずのわ教室」第15回身近な水環境の全国一斉調査の実施について

琉球大学の学際的な研究チームが中心となる JST 科学技術コミュニケーション推進事業「未来共創イノベーション活動支援」「水の環でつなげる南の島の暮らし」プロジェクト（代表 理学部 新城 竜一教授）では、八重瀬町地域資源保存の会会員の与座子供会・仲座子供会と共に、第15回身近な水環境の全国一斉調査に参加し、水辺環境学習の一環として、みずのわ教室（科学教室）を開催します。

「身近な水環境の全国一斉調査」は、世界環境デー（環境の日）に合わせて、身近な水環境を市民自らの手で調べ、その状態を理解し、水環境への意識を高めることを目的に、2004年から全国で実施されています。今年度は、本プロジェクトもこの事業に参加し、対象地域の一つである八重瀬町の子どもたちと一緒に各井（カー）で採集した水を使った水質検査や、簡単な科学実験を行います。

つきましては、多忙な折恐縮ではございますが、貴社において取材・報道等御協力くださいますよう、お願い申し上げます。

詳細に関しては、別添をご参照ください。

### 記

#### 【取材対応について】

日時：随時連絡可

場所：琉球大学

概要：次ページ以降の解説をご参照ください。

#### 【お問い合わせ】

琉球大学

理学部物質地球科学科地学系（小野）

〒903-0213

沖縄県中頭郡西原町字千原1番地

Tel: 098-895-8099

Email: kaiyo@sci.u-ryukyu.ac.jp

**水の環プロジェクト・八重瀬町地域資源保存の会 共催**  
**「みずのわ教室」第15回身近な水環境の全国一斉調査の実施について**

---

日時：2018年6月3日（日）9:00～12:00

場所：八重瀬町仲座公民館，地下ダム水域の湧き水（4カ所）

---

琉球大学の学際的な研究チームが中心となる JST 科学技術コミュニケーション推進事業「未来共創イノベーション活動支援」「水の環でつなげる南の島の暮らし」プロジェクト（代表 理学部 新城 竜一教授）では、八重瀬町地域資源保存の会会員の与座子供会・仲座子供会と共に、第15回身近な水環境の全国一斉調査に参加し、水辺環境学習の一環として、みずのわ教室（科学教室）を開催します。

「身近な水環境の全国一斉調査」は、世界環境デー（環境の日）に合わせて、身近な水環境を市民自らの手で調べ、その状態を理解し、水環境への意識を高めることを目的に、2004年から全国で実施されています。今年度は、本プロジェクトもこの事業に参加し、対象地域の一つである八重瀬町の子どもたちと一緒に各井（カー）で採集した水を使った水質検査や、簡単な科学実験を行います。

**日程：**

9：00～9：10	受付@仲座公民館（10分）
9：10～9：25	日程・調査内容等説明（15分）
9：30～9：45	慶座地下ダム越流域（約15分）
9：50～9：05	世持井（約15分）
10：10～10：25	座嘉武井泉（約15分）
10：30～10：45	屋富祖井（約15分）
10：50～11：00	休憩（10分）
11：00～11：45	みずのわ教室（科学教室）@仲座公民館（45分）
11：45～12：00	ふりかえり・アンケート（15分）

**国立研究開発法人科学技術振興機構（JST）「科学技術コミュニケーション推進事業未来共創イノベーション活動支援」「水の環でつなげる南の島の暮らし」（代表 理学部 新城 竜一）**

<http://mizunowa.sci.u-ryukyu.ac.jp>

本プロジェクトは、これまで琉球大学の戦略プロジェクト研究「琉球島嶼の水循環と琉球石灰岩に関連した学際的研究（[http://www.res.lab.u-ryukyu.ac.jp/srp2016\\_shinjo.html](http://www.res.lab.u-ryukyu.ac.jp/srp2016_shinjo.html)）」として、1）島嶼地域の水循環機構の解明、2）環境保全型農業や土地利用の開発、3）水と暮らしの関わりの向上に取り組んできた研究のアウトリーチ活動の一環として実施します。

現在、琉球列島では、飲料水源の水質悪化、観光・農業用水の不足、地下水の塩水化、地下水汚染によるサンゴ礁生態系の劣化など、水に関する多くの課題に直面しています。

本プロジェクトでは、このような社会・地域課題解決に資するため、科学と社会をつなげ、子どもたちや市民を対象とした科学教室や参加型アクション・リサーチ、水行政者を対象とした高度専門職の育成を目指すワークショップ等を企画・運営し、多様なステークホルダーや多世代と対話・協働しながら、共に解決策を探ることに挑戦しています。「水」をキーワードに、自然科学系だけではなく、人文・社会科学系分野の研究者や URA も加わり、地域社会とともに学際的な研究プロジェクトとして展開しています。

水の環プロジェクト  
アサト・ヨザ・ナカザ地域資源保全の会  
共催企画！

# 「みずのわ教室」

第15回身近な水環境の全国一斉調査

「身近な水環境の全国一斉調査」は、毎年6月に統一調査日を設け、2004年から市民団体と河川管理者が連携して、全国の河川や湖沼など身近な水環境の水質を調査しています。



みんなで、身近な湧き水の水質をはかってみよう！

平成  
30年

6月3日(日)

集合場所：八重瀬町仲座公民館（八重瀬町仲座52番地）

## スケジュール

- 9:00 受付@仲座公民館
- 9:10 日程・調査内容説明
- 9:30 慶座地下ダム越流水
- 9:50 世持井
- 10:10 座嘉武井泉
- 10:30 屋富祖井
- 11:00 科学教室
- 12:00 解散

## 科学教室 at 仲座公民館

- 11:00~11:45 \*パックテストってなに？  
\*パックテストでわかること  
\*採集した水を調べてみよう！（実験）  
\*きれいな水ときたない水（実験）  
\*まとめ

11:45~12:00 ふりかえり・アンケート

<お問い合わせ> 水の環プロジェクト事務局（島袋） 098-895-8841 mizunowa@w3.u-ryukyu.ac.jp

国立研究開発法人科学技術振興機構 科学技術コミュニケーション推進事業 未来共創イノベーション活動支援  
「水の環でつなげる南の島の暮らし」（代表 琉球大学理学部 新城竜一）  
プロジェクトウェブサイト：<http://mizunowa.sci.u-ryukyu.ac.jp/>